

2021年1月期全塾協議会定例会議事録

2023年12月19日作成

2024年2月11日修正

全塾協議会

全塾協議会規約 第22条第1項に基づき、2021年1月24日に開催された全塾協議会定例会の議事録を公開する。

議事概要記録

名称	2021年1月期全塾協議会定例会
場所	オンライン
日時	2021年1月24日 18:30~20:58

出席者

上部団体	塾生代表	山田健太
	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長	芹沢幸輝
	体育会本部 主幹	俣野陽
	全国慶應学生会連盟常任委員会 委員長	吉田凌太
	全塾ゼミナール委員会 委員長	吉田誉大
	四谷自治会 会長	保住英希
	芝学友会 代表	横山さくら
	福利厚生機関本部 代表	林田幸之介
	全塾協議会事務局 事務局長	岩館則明
	全塾協議会事務局より他6名	
以下議案提出者	選挙管理委員会 副委員長	関田大輝
	慶早戦支援委員会 委員長	三浦奨悟
	共済部 財務責任者	中川和人
	オリエンテーション実行委員会 代表	遠国竜佑
	慶援指導部 代表者	小畑采花
	チアリーディング部会計	茂田夕渚
	財務責任者	坂本雄紀
		中村剛太
		林田幸之介
	文化団体連盟本部 委員長	芹沢幸輝
湘南自治会準備会 代表	石井柊	
全塾ゼミナール委員会 委員長	吉田誉大	
財務	小松紗夏	

次第

項目	担当・議案提出者
1. 開会宣言	事務局長 岩館則明
2. 塾生代表挨拶	塾生代表 後藤圭祐
3. 定足数確認	議事部 清瀬竜世
4. 配布資料の確認	
5. 前回議事録の確認	
6. 議長の指名	
7. 議事	
(1) 塾生代表報告 [20210124-01-JSD]	塾生代表 後藤圭祐
(2) 事務局報告 [20210124-02-JMK]	
i. 総務政策部報告	総務政策部長 関田大輝
ii. 財務部報告	財務部長 関田大輝
iii. 議事部報告	議事部 金原日向子
iv. 広報部報告	事務局長 岩館則明
v. 局長報告	事務局長 岩館則明
(3) 選挙管理委員会の塾生代表選挙結果に関する議案 [20210124-03-SKN]	委員長 保住英希
(4) 全塾協議会事務局の交代承認申請 [20210124-04-JMK]	事務局長 岩館則明
(5) 全塾協議会事務局の新歓実行委員会の設置に関する議案 [20210124-05-JMK]	事務局長 岩館則明
(6) 全塾協議会事務局の新歓実行委員会の監査役任命に関する議案 [20210124-06-JMK]	事務局長 岩館則明
(7) 全塾協議会の連絡ツール及び議会のあり方について [20210124-07-JMK]	事務局長 岩館則明
(8) 福利厚生機関本部の交代報告 [20210124-08-FKH]	代表 林田幸之介

項目	担当・議案提出者
(9) 慶早戦支援委員会の交代報告 [20210124-09-KSI]	委員長 三浦奨悟
(10) 共済部の独自財源特別支出承認申請 [20210124-10-KSB]	代表 青島魁人
(11) オリエンテーション実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20210124-11-ORJ]	委員長 遠國竜佑
(12) 慶援指導部の交付金特別支出承認申請 [20210124-12-OES]	会計 坂本雄紀
(13) 慶援指導部の独自財源特別支出承認申請 [20210124-13-OES]	会計 坂本雄紀
	吹奏楽団会計 林大起
	チアリーディング部会計 茂田夕渚
	定演会計 坂部安純
(14) 慶援指導部の活動報告 [20210124-14-OES]	慶援指導部 中村剛太
(15) 慶援指導部の部内の新たな検討事項に関する議案 [20210124-15-OES]	慶援指導部 中村剛太
(16) 文化団体連盟本部の活動報告 [20210124-16-BRH]	委員長 芹沢幸輝
(17) 湘南自治会準備会の活動報告 [20210124-17-SJK]	代表 石井柊
(18) 全塾ゼミナール委員会の独自財源特別支出承認申請 [20210124-18-ZZI]	代表 吉田誉大
(19) 卒業アルバム委員会の独自財源特別支出承認申請 [20210124-19-SAI]	委員長 永井幸輝
(20) 体育会本部の交付金特別支出承認申請 [20210124-20-TKH]	主幹 俣野陽
(21) 全塾協議会事務局の所属団体に関する議案 [20210124-21-JMK]	事務局長 岩館則明
(22) 全塾協議会事務局の性暴力防止のための活動に関する議案 [20210124-22-JMK]	事務局長 岩館則明
(23) 全塾協議会事務局の支出基準に関する議案 [20210124-23-JMK]	事務局長 岩館則明
(24) 選挙管理委員会の新規事業実施報告 [20210124-24-SKN]	委員長 保住英希

議決事項

議案識別子	提出者	議事名	可否
20210124-01-JSD	塾生代表 後藤圭祐	業務報告	採決なし
20210124-02-JMK	全塾協議会事務局	業務報告	採決なし
20210124-03-SKN	選挙管理委員会	塾生代表選挙結果に関する事案について	採決なし
20210124-04-JMK	全塾協議会事務局	交代承認申請	可決
20210124-05-JMK	全塾協議会事務局	新歓実行委員会の設置に関する議案	可決
20210124-06-JMK	全塾協議会事務局	新歓実行委員会監査役に関する議案	可決
20210124-07-JMK	全塾協議会事務局	全塾協議会の連絡ツール及び議会のあり方について	採決なし
20210124-08-FKH	福利厚生機関本部	交代報告	採決なし
20210124-09-KSI	慶早戦支援委員会	交付金特別支出承認申請	採決なし
20210124-10-KSB	共済部	独自財源特別支出承認申請	可決(修正)
20210124-11-ORJ	オリエンテーション実行委員会	独自財源特別支出承認申請	取り下げ
20210124-12-OES	慶援指導部	交付金特別支出承認申請	可決
20210124-13-OES	慶援指導部	独自財源特別支出承認申請	可決(修正)
20210124-14-OES	慶援指導部	活動報告	採決なし
20210124-15-OES	慶援指導部	部内の新たな検討事項に関する議案	採決なし
20210124-16-BRH	文化団体連盟本部	活動報告	採決なし
20210124-17-SJK	湘南自治会準備会	活動報告	採決なし
20210124-18-ZZI	全塾ゼミナール委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20210124-19-SAI	卒業ゼミナール委員会	独自財源特別支出承認申請	取り下げ
20210124-20-TKH	体育会本部	交付金特別支出承認申請	可決
20210124-21-JMK	全塾協議会事務局	所属団体に関する議案	採決なし
20210124-22-JMK	全塾協議会事務局	性暴力防止のための活動に関する議案	採決なし
20210124-23-JMK	全塾協議会事務局	支出基準に関する議案	可決
20210124-24-SKN	選挙管理委員会	新規事業実施報告	採決なし

2021年3月16日 議事録作成

2024年2月11日 議事録修正

全塾協議会事務局 事務局長 岩館則明 (署名)
全塾協議会規約第 22 条に基づき、事務局長の署名は省略する。

この議事録が正確であることを証する。

塾生代表 山田健太 (署名)
山田 健太

全塾協議会 議長 保住英希 (署名)
2023 年 12 月 25 日付で議事録を真正なものと確認した。

(修正版・署名)
2024 年 2 月 13 日付で議事録を真正なものと確認した。

議事詳細記録

1. 開会宣言

事務局長 岩館則明が開会を宣言した。

2. 塾生代表挨拶

塾生代表 後藤圭祐が挨拶を行った。

3. 定足数確認

議事部 清瀬竜世による点呼により、議員全員の参加が確認された。定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。

4. 配布資料確認

既に配布された資料の確認を行った。

5. 前回議事録の確認

議事部長 在原拓哉が欠席のため、代理で議事部 金原日向子が報告を行った。現在作成が完了しているのは 2019 年 2 月分と 3 月分であり、現在作成中の 2019 年 10 月 11 月 12 月分の作成に関しても完了間近であると報告した。

6. 議長の指名

議事部 清瀬竜世は、全塾協議会規約 第 16 条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致を以って四谷自治会 保住英希が議長に選任された。

7. 議事

(1) 塾生代表からの業務報告 [20210124-01-JSD]

11月と12月は引継ぎを行ったことを報告した。加えて各団体にお世話になり、LINEをたくさん送ったと述べた。コロナ禍で成人した塾生に祝辞を送ったことも報告した。後藤塾生代表は、皆さんと2月以降会えていない、いずれ会えるかと思ったが残念ながら任期を終える、この一年間変革を生み出せる状況ではなかった、と述べた。また、後藤塾生代表は、議会の多数決への移行をした、変革に至る布石を作れたのではないかと、ご協力感謝致します、皆さんのおかげで有意義な体験が出来た、一年間有難う御座いましたと述べた。

(2) 事務局からの業務報告 [20210124-02-JMK]

i. 総務政策部

秋に入局した新入局員の仮配族の統括を12月まで行ったこと、2月に部長が変わるにあたり次期部長への業務引継ぎと今年度の方針共有、各種アカウントの共有状況の把握と整理、新歓実行委員会の立ち上げ調整、各種書類作成を行ったとの報告があった。

ii. 財務部報告

12月許可番号の発行、各種書類の回収と確認、選挙管理委員会の新規事業助成金の返金を確認したこと、予算執行計画書の確認作業を行い、全団体が完了し、応援指導部に交付金を交付したこと、事務局の決算を作成中であることを述べた。また、財務講習会が遅れている、手引きとテンプレは近日中に送付すると報告した。1月30日(土)19時から行う財務講習会へ向けて財務管理の手引きの改訂作業などの財務講習会準備を行ったことを述べた。12月締め団体へ向けて2月末が決算書類の締め切りであると述べた。

iii. 議事部報告

事務局内メール対応、全塾協議会定例会の日程調整と告知と式次第作成、所属団体のメーリングリストと名簿の更新、議事録作成会を1月29日に予定している旨を報告した。

iv. 広報部報告

12月部会での部長と業務の引継ぎを行い1月期広報部会は1月28日に予定している旨を報告した。また、WEBサイトの年表修正および登記修正が現在進行中であること、事務局Twitterの投稿及びヘッダーの作成、今年度もあいさつ運動を継続して行う予定であり、2月は新塾生代表の山田健太氏を予定している旨を報告した。

v. 事務局長報告

次年度の人事を来月に報告することとSCKと面談を行ったことを報告した。

(3) 選挙管理委員会からの塾生代表選挙結果に関する議案 [20210124-03-SKN]

担当者より2021年度塾生代表選挙の開票結果の報告がなされた。全塾協議会規約第28

条に基づき行われ、12月10日から12月18日（12日、13日を除く）の日程で行われた。投票は Google form にて受け付けた。立候補者は山田健太氏としばこう氏の2名であった。12月6日にしばこう候補から連絡を受け規則第4条3号に抵触していることの確認が行われた。結果として、しばこう候補に被選挙権が認められないために投票結果に反映させないこととし、両候補承諾の上そのことを事前公表した。有権者数28,392人に対し、山田健太候補の獲得票数が2,093票、しばこう候補の獲得票数が610票、白票が548票という結果になり、全塾協議会選挙規則第20条により、選挙は成立し山田健太氏が次期塾生代表就任予定者となった。

塾生代表選挙を行うにあたり、広報活動として選挙管理委員会や全塾協議会所属団体の SNS・学年・クラス・サークル・ゼミなどの各コミュニティへの LINE などを用いた SNS 等による告知体制、計6回ほど実施した keio.jp を活用した広報、各候補者の公約を伝えるための PV や2回にわたり行われた塾生からの質問に答える討論会における動画配信などの活用、塾生新聞会・SFC CLIP・塾生情報局・keiodiary などの塾内メディアの活用、万全な感染対策のもとキャンパスにて候補者による演説や選挙管理委員会によりポスター掲示並びに投票呼びかけ・ビラ配布（計3回）といったキャンパスでの呼びかけを行った。更に11月12日には立候補予定者向けの説明会を行った。

総括として、11.45%と非常に低い投票率であり、一般塾生の投票に繋がらなかったと述べ、塾生自身が投票する意義を見出してもらえるような環境づくりを塾生代表及び議会を中心に進めていかなければならないと述べた。

新塾生代表 山田健太より、投票率が低く申し訳ない、今日は24個の議題があるので会議が長くなるのを懸念し長く話さないが、オンラインの中で密に連携を取っていければと思っているので気軽に相談してほしい、と述べた。

(4) 全塾協議会事務局からの交代承認申請 [20210124-04-JMK]

全塾協議会事務局から第交代承認申請が上程された。2020年12月20日に開催された全塾協議会事務局総会において次期事務局長の推薦を議決した。事務局長に岩館則明が再任した。

議会は賛成多数で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

岩館事務局長は、2年目で抱えている問題もいっぱいある、引き続き頑張りますので宜しくお願いします、と述べた。また、後藤圭祐前塾生代表は、岩館さんには本当にお世話になった、塾生自治が今後も新塾生代表のもとで活発に動くと思う、と述べた。

(5) 全塾協議会事務局からの新歓実行委員会の設置に関する事案

[20210124-05-JMK]

全塾協議会特別委員会規則に基づき、特別委員会として新歓実行委員会を全塾協議会内に設置することが発議された。その設置理由として、コロナウイルス感染拡大の影響によって新入生歓迎会活動がオンラインで実施せざるを得ないとされる状況下であること、その

ために慶応義塾大学の新歓団体の広範囲な協力が必要であることが述べられた。

新歓実行委員会委員長には遠国竜佑が選出され、事務局からも人員が輩出された。また、新歓実行委員会規則が提示され各団体の参加に関する統括を行うことが述べられた。次に活動計画書が提示され、交付金を使う予定はないと報告した。

この件に関して、山田塾生代表より、ある程度の一本化を図ることで関わりやすくなるということ、効率化の面から、今年もオンラインが想定された新歓の問題に着手するための組織である、と述べた。また、山田塾生代表は、現在予算の使用はどのようになるかは未定の状態である、しかし各キャンパスで分かれていたものを一本化しているため支出をお願いする可能性がある、この新歓が続いていくとつぶれる団体も出かねないので今回の委員会を立ち上げた、と述べた。

議会は賛成多数で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

遠国委員長より、委員長という席についた、精いっぱいやらせていただくので宜しくお願いします、後の議案で予算に関する訂正を述べたい、と発言した。

(6) 全塾協議会事務局からの新歓実行委員会の監督役任命に関する議案 [20210124-06-JMK]

新歓実行委員会監査役として、堤悠真が推薦された。全塾協議会は賛成多数で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(7) 全塾協議会事務局からの全塾協議会の連絡ツール及び議会の在り方 について[20210124-07-JMK]

全塾協議会の連絡手段及び議会についての議論を議員間で話し合うために本議案が発議された。はじめに担当者から連絡ツールについて述べられ、現状はメールと LINE のグループでやり取りが行われているが、Slack や他のコミュニティなどの方が、ニーズに合っているのではないかと提案がなされた。次に議会の状態について述べられ、担当者は、だいたい既に固まったことについてのやり取りが多く、変更しづらい部分が大きくなってから議決に臨む形になってしまっている現状があると述べ、議員たちで構想を練ることのできる機会が欲しいと述べた。そしてその一環として連絡ツールの効率化を図ることが出来ればと述べた。

各議員方から①連絡ツールに関して②議会の相談する件に関しての 2 つの点に対して一言ずつ意見を述べる形となった。四谷自治会の保住英希会長からは①について連絡ツールに関して困りごとはないので、困っている団体があれば取り入れるのが良いとした。②についてはオンラインになってから相談のしづらさが増したので、議会に関する提案はありがたいと述べた。福利厚生機関本部の林幸之介代表からは、①について普段から使っていないと移行がスムーズにいかない、新たなツールを使うのは良いが教えを請える機会があるといいと発言した。また②に関して、参加は自由にすべきであり、全体の時間を長くとるべきではない、出る人は出て残る人は残るようにと述べた。体育会本部の俣野陽主幹は、①に

ついて連絡ツールに困ったことはないが、可能であれば LINE か Slack にしてもらえると、メールより便利でよいと述べた。②については賛成であると述べた。文化団体連盟本部の芹沢幸輝委員長は①について、タイムツリーによる導入を進めた、LINE を多用していたので、今後考えると述べた。②に関しては言及がなかった。全国慶應学生会連盟の吉田凌太委員長からは①については塾生代表に賛成だと述べ、何を見ればよいのか分からないというのが解決される、同じコミュニケーションスペースでよいと思う、と述べた。②に関して、議会前合流には賛成であると述べ、他の団体の実態を見ることが出来てよい、と発言した。全塾ゼミナール委員会の吉田誉大委員長は①について Slack に関しては分からないが、効率化が図れるならいいと述べた。②については相談する必要があるかどうか分からないので、必要な人は必要とすればよいと述べた。芝学友会の横山さくら代表は、①に関して、どれかがおろそかになってしまうので、Slack にまとめるとよいと思うと述べた。②については賛成であると述べた。

山田健太塾生代表は、こういう話が軽くできたのがいい、議会として提出すると賛成に対する熱量が見えず分からなくなってしまうがそのあたりにもやっとしたものを感じると述べた。また、山田塾生代表は LINE・Slack・メールの一本化を図りたい、雑談も承認も含めたツールがあればわかりやすくいいと述べた。

(8) 福利厚生機関本部からの交代報告[20210124-08-FKH]

福利厚生機関本部より、1月31日をもって交代がなされることについての報告がなされた。代表は梅山晃弘から林田幸之介へ、財務は近藤明優から小畑采花へ役職変更が行われた。林田新代表は、何をやるか分からず、意見を求められて吃驚している、皆様の議論が円滑に進むよう参考になる意見の一つでも出したい、宜しく申し上げますと述べた。また、新財務である小畑氏からは責任をもって務める、という発言があった。

事務局の岩館則明事務局長より、福利厚生機関で開いたかという質問を挙げたところ、梅山代表は昨年の交代は延期を防止するために後任の方を LINE グループで決めることとなった、その中で、手を挙げてくれたのが林田君のみであり、総会という形式は取っていない、異論がなかったので可決した、と述べた。岩館事務局長から決はオンライン上でとったのかという質問に対して、梅山代表はそうです、と述べた。

(9) 慶早戦支援委員会からの交代報告[20210124-09-KSI]

慶早戦支援委員会より 1月31日をもって交代がなされることについての報告があった。代表は梅山晃弘から三浦奨悟へ、財務は近藤明優から遠藤耕太に役職変更した。財務の遠藤氏は本日欠席であり、三浦新代表より、今年度は慶早戦を開催することが出来ないが、来年度は開催できるようにしたい、部員一同尽力する、と述べた。

(10) 共済部からの独自財源特別支出承認申請 [20210124-10-KSB]

共済部より、独自財源特別支出承認申請が以下の通りに上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥ 208,000	事前	昼食代	下宿紹介期間中に午前から午後にかけて部員が参加するので、その時の昼食代を支給するため	2021年2月下旬
2	¥ 77,500	事前	電車代	下宿紹介期間中に日吉以外に在住の部員が参加するため	2021年2月下旬

上記の請求に対し、事務局の関田大輝財務部長より、コロナ禍であるが下宿紹介は例年通り行われるのか、例年と異なる点はないのかという質問がなされた。担当者は大学の方と協議中である、特段の対策は考えていないが、マスクの徹底と消毒液の購入を見込んでいて後日申請予定であると述べた。また、関田財務部長は例年上記三点を申請しているが、電話線の方は特別支出の対象外となるので、申請しなくて大丈夫だと発言し、担当者はかしこまりましたと述べた。

議会は賛成多数で可決した。山田健太塾生代表は担当者に対し、開催時期はいつかという質問をし、担当者は開催時期として、2月22日が準備、2月から3月で開催し、土曜日を定休とすると述べた。山田塾生代表は緊急事態宣言には重なっていないと述べ、本決議を承認した。

(11) オリエンテーション実行委員会からの独自財源特別支出承認申請 [20210124-11-ORJ]

オリエンテーション実行委員会より、独自財源特別支出承認申請が上程された。本申請は4月に行われるオリエンテーションが行われた場合を考慮したうえでの申請である。その内容は4月に行われるオリエンテーション期間に加え、参加団体の事前総会を合わせた計10日間における委員へ向けた飲食費が192,000円、オリエンテーション冊子の巻頭に記載するOBOGインタビューにご協力いただいた方へのお礼の菓子折り代としての贈答費3,000円である。しかし、担当者より、新歓実行委員会が出来たことで、パンフレットが必要なるかもしれない、今年度予算そのものを取り消すことは可能か、という発言があった。それに対し事務局の岩館則明事務局長から予算の組みなおしということか、という質問が上がり、担当者から、そうだという発言があった。それに対し岩館事務局長は、事務局の方に修正案を提出してもらえれば大丈夫だ、と述べ担当者はそれに了承した。本議案は全て申請しないこととなり取り下げられたので、決議はなかった。

(12) 慶援指導部からの交付金特別支出承認申請 [20210124-12-OES]

慶援指導部より交付金特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
--	------	------	----	------	------

1	¥198,000	事前	月極駐車場代	部所有の器材運搬車の固定駐車場代	2021年2月 ~2022年1月
2	¥350,000	事前	自動車保険費	部所有の器材運搬車の自動車保険費	2021年5月頃
3	¥170,000	事前	車検更新費	部所有の器材運搬車の車検更新費	2021年5月
4	¥15,000	事前	駐車場契約更新代	部所有の器材運搬車の固定駐車場契約更新費	2021年3月頃
5	¥19,500	事前	自動車税	部所有の器材運搬車の自動車税	2021年5月
6	¥400,000	事前	レンタカー代	東京六大学野球春季及び秋季リーグ戦における器材運搬のためのレンタカー借用費用	2021年4月 ~10月
7	¥120,000	事前	外部駐車場代	東京六大学野球春季及び秋季リーグ戦における器材運搬のためのレンタカーの外部駐車場費用	2021年4月~ 10月
8	¥100,000	事前	レンタカー代	春季慶早戦における器材運搬のためのレンタカー借用費用	2020年5月
9	¥100,000	事前	レンタカー代	秋季慶早戦における器材運搬のためのレンタカー借用費用	2020年10月
10	¥50,000	事前	定期点検代	部所有の器材運搬車の定期点検代	2021年中

議会は賛成多数で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(13) 慶援指導部からの独自財源特別支出承認申請 [20210124-13-OES]

慶援指導部より独自財源特別支出承認申請が上程された。

1 番項は慶援指導部本部会計より下記の通り申請があった。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥180,000	事前	卒業生に贈る品物代及び梱包袋代	卒部される先輩への贈り物を送るため	2021年3月
2	¥30,000	事前	神宮パネル代	関係店舗に神宮集合写真を贈るため	2021年4月頃

3	¥18,000	事前	献花代	福澤先生法要で献花するため	2021年2月
4	¥4,000	事前	SFC 新歓情報掲載費	SFC 新歓での情報掲載のため	2021年3月
5	¥6,000	事前	SFC オリエンテーション義務保証金	SFC でのオリエンテーションに参加するため	2021年3月
6	¥200,000	事前	器材車の給油代	器材者の給油のため	2021年2月以降
7	¥50,000	事前	外部駐車場代	各種活動で外部駐車場を利用するため	2021年4月以降
8	¥260,000	事前	レンタカー代	各種活動で器材運搬のためにレンタカーを使用するため	2021年4月以降

担当者より、昨年度は活動停止中であったために申請はなかったという説明があった。
2番項は吹奏楽団会計より以下の通り申請があった。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥120,000	事前	3月分コーチ代	コーチ代（杉山淳氏）として	2021年4月
2	¥40,200	事前	3月分コーチ代	コーチ代（廣政志氏）として	2021年4月
3	¥120,000	事前	4月分コーチ代	コーチ代（杉山淳氏）として	2021年5月
4	¥40,200	事前	4月分コーチ代	コーチ代（廣政志氏）として	2021年5月
5	¥120,000	事前	5月分コーチ代	コーチ代（杉山淳氏）として	2021年6月
6	¥40,200	事前	5月分コーチ代	コーチ代（廣政志氏）として	2021年6月
7	¥120,000	事前	6月分コーチ代	コーチ代（杉山淳氏）として	2021年7月
8	¥40,200	事前	6月分コーチ代	コーチ代（廣政志氏）として	2021年7月

9	¥120,000	事前	7月分コーチ代	コーチ代（杉山淳氏）として	2021年8月
10	¥40,200	事前	7月分コーチ代	コーチ代（廣政志氏）として	2021年8月
11	¥120,000	事前	8月分コーチ代	コーチ代（杉山淳氏）として	2021年9月
12	¥40,200	事前	8月分コーチ代	コーチ代（廣政志氏）として	2021年9月
13	¥120,000	事前	9月分コーチ代	コーチ代（杉山淳氏）として	2021年10月
14	¥40,200	事前	9月分コーチ代	コーチ代（廣政志氏）として	2021年10月
15	¥120,000	事前	10月分コーチ代	コーチ代（杉山淳氏）として	2021年11月
16	¥40,200	事前	10月分コーチ代	コーチ代（廣政志氏）として	2021年11月
17	¥120,000	事前	11月分コーチ代	コーチ代（杉山淳氏）として	2021年12月
18	¥40,200	事前	11月分コーチ代	コーチ代（廣政志氏）として	2021年12月
19	¥120,000	事前	12月分コーチ代	コーチ代（杉山淳氏）として	2021年12月～ 2022年1月
20	¥20,100	事前	12月分コーチ代	コーチ代（廣政志氏）として	2021年12月～ 2022年1月
21	¥100,000	事前	定期演奏会指揮代	杉山先生定期演奏会指揮代として	2021年12月～ 2022年1月
22	¥50,000	事前	タクシー代	体調不良部員のためのタクシー代として	2021年3月～9月
23	¥15,100	事前	祝電代	東京都大学吹奏楽連盟加盟校への祝電代として	2021年2月以降 随時
24	¥17,000	事前	飲料水代	東京六大学野球春季リーグ戦にて使用する飲料水代として	2021年4月～9月

25	¥20,000	事前	飲食物代	新歓活動にて使用する飲食物代として	2021年3月～6月
26	¥200,000	事前	お食事会代	新歓活動にて使用するお食事会代として	2021年3月～6月
27	¥8,000	事前	飲料水代	4～7月の各種応援活動にて使用する飲料水代として	2021年4月～7月
28	¥4,000	事前	色紙代	卒業生への色紙代として	2021年2月～4月
29	¥36,000	事前	記念品代	卒業生への記念品代として	2021年2月～4月
30	¥8,000	事前	氷代	東京六大学野球春季リーグ戦にて使用する氷代として	2021年4月～9月
31	¥3,000	事前	氷の袋代	東京六大学野球春季リーグ戦にて使用する氷の袋代として	2021年4月～9月
32	¥7,500	事前	冷却バック代	応援活動にて使用する冷却バック代として	2021年3月～11月
33	¥1,200,000	事前	部員還元金	部員への前期渉外活動還元金として	2021年7月～12月
34	¥12,500	事前	連盟費	2021年度分東京都大学吹奏楽連盟及び東京都吹奏楽連盟の連盟費として	2021年2月～12月
35	¥6,000	事前	親睦会参加費	2021年度分東京都大学吹奏楽連盟親睦会参加費として	2021年2月～12月

3番項はチアリーディング部会計より以下の通り申請があった。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥128,833	事後	9月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2020年10月14日
2	¥31,592	事後	10月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2020年12月4日
3	¥100,425	事後	12月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2021年1月13日

4	¥130,500	事前	2月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2021年3月
5	¥130,500	事前	3月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2021年4月
6	¥130,500	事前	4月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2021年5月
7	¥145,000	事前	5月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2021年6月
8	¥130,500	事前	6月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2021年7月
9	¥101,500	事前	7月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2021年8月
10	¥325,500	事前	8月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2021年9月
11	¥130,500	事前	9月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2021年10月
12	¥174,000	事前	10月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2021年11月
13	¥174,000	事前	11月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2021年12月
14	¥174,000	事前	12月分コーチ代	技術向上、及び安全の為のテクニカルコーチ代として	2022年1月
15	¥7,000	事前	音響作成依頼費	応援活動で使用する音源作成依頼代として	2021年2月以降
16	¥10,000	事前	音響作成費	本年度定期演奏会で使用する音源作成依頼代として	2021年7～10月
17	¥100,000	事前	撮影・編集費	本年度定期演奏会に向けた動画の撮影・編集費として	2021年9～12月
18	¥15,000	事前	お茶会代	新歓活動にて使用するお食事会代として	2021年3～6月
19	¥6,000	事前	飲食物代	新歓活動にて使用する飲食物代として	2021年3～6月

20	¥8,000	事前	熱中症対策代	部活動中の熱中症対策の為の飲食代として	2021年4～11月
21	¥6,400	事前	OG会の飲料費	OG会開催に伴う飲料費として	2021年9月頃
22	¥105,000	事前	器材車関連費	部活動で使用する器材車の関連費として	2021年2月以降
23	¥50,000	事前	タクシー代	体調不良部員搬送のためのタクシー代として	2021年2月以降
24	¥10,000	事前	救急用品代	コロナウイルス感染防止策として練習時に使用するため	2021年2月以降
25	¥16,500	事前	救急用品代	部活動中の怪我時の対応の為の救急用品代として	2021年2月以降
26	¥14,000	事前	チームTシャツ代	コーチの方々へプレゼントするチームTシャツ代として	2021年9～12月
27	¥290,000	事前	ペンライト代	定期演奏会で使用する器材費として	2021年9～12月

チアリーディング部会計担当者は、コーチ代は例年通りを想定して申請している、お茶会代、OG会代は昨年対面活動をしなかったために申請していないと述べた。また、担当者は学校内で活動が行えなかった場合の機材運搬のためと説明した。ペンライト代に関しては、昨年は一昨年分を使用したストックがなくなったと報告した。事後申請に関しては超過申請分であるとした。

4番項は定演会計より以下の通り申請があった。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥4,000	事後	機材運搬費	第70回定期演奏会当日の業者の方の機材運搬費	2020年12月3日
2	¥250,000	事後	人件費	定期演奏会当日のライブ配信に伴う人件費	2020年12月3日

事務局の関田大輝財務部長から定演会計に対し、交通費は4000円に修正かという質問があり、担当者からのそうだという発言があった。関田財務部長は出金伝票に記載してほしいと述べた。担当者から、出金伝票は分けて提出するつもりだがよいか、という質問があがり、関田財務部長は大丈夫だ、と述べた。また関田財務部長から、交通費が10回なので、5月のコーチ代に関しては20時間だと思うのだがどうか、という質問に対し、担当者より20時間で大丈夫だという発言があったため、この場で修正が行われた。関田財務部長より6月

は18時間かという問いに対し、担当者はそうだと述べた。関田財務部長より8月に関して問われると、担当者から合宿の場合は交通費が変わるのでこれで大丈夫だと述べた。

関田財務部長より、音響作成費に関して、依頼はどういった団体や企業にされるのかという問いに対し、担当者は、おそらく学生団体だが詳細は分からないと述べた。関田財務部長は、確認シート記入の際に詳細を記入してほしい、と述べた。

事務局の関田財務部長から親睦会は何をするのかという質問が挙がった。担当者はレクリエーションなどを行う、と述べた。関田財務部長より、参加費は何に使うのかという質問に、担当者は確認しておく、と述べた。関田財務部長は、全般的な話として、昨年のリーダーズキャンプでも指摘したが、どの部門も財政が良くない、その中で懇親会代やOB贈呈品費が高額だがここから減らしていこうという考えはないか、という質問が上がり、担当者はここに書いていない部分でも少しずつ削減しているのだが、今いただいた意見も踏まえて今後考えていきたいと思う、と述べた。

山田健太塾生代表より、財務責任者から述べられたオリエンテーションの費用はどこに支出するものなのか、SFC義務保証金はSFC新歓情報掲載費と違うのかという質問に対し、担当者は何もなければ返されるお金であると述べた。また、山田塾生代表からどこの団体に出したのかという質問が上がり、担当者は確認しておく、と述べた。関田財務部長より、事前申請なのでこれから支出するものだと思う、という発言があり、山田塾生代表は、言い方が悪かった、SFCで義務保証金を集めているという話は聞かなかったのが気になった、と述べた。岩館事務局長から、去年も支出していると思うがどうか、という質問に対し、担当者は、申請はしたが結局なかったため支出はしなかったと述べた。

議会は賛成多数で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(14) 慶援指導部からの活動報告 [20210124-14-OES]

担当者より慶援指導部の活動報告がなされた。今月の活動報告として、年度初めに行う新年総会をオンラインにて行ったという報告があった。また、昨年末の年度末総会慶援指導部はオフ期間であったが、チアリーディング部のみで1月17日(日)よりオンラインでの練習を開始したという報告があった。当面の間はオンラインで行う予定であると報告した。

(15) 慶援指導部からの部内の新たな検討事項に関する議案 [20210124-15-OES]

慶援指導部より、一昨年発生した一連の問題事象に対する今後の再建方針が上程された。

昨年3月に提出した「慶援指導部再建案」に沿って部内の意思決定方法・組織体制と組織の風土・規則ルールの見直し、使命と理念の制定等を軸にして再発防止に取り組んできた。また、活動再開が認められたのちには新たな二部門体制での応援形態を模索し、応援活動に加えさらなる改善に努めてきた。部に残留することとなった旧リーダー部員・慶援指導部員に関しては、部を理想に近づけるべく部内でミーティング参加を続けており、活動再開後は

応援活動や関連する活動での指導の役割を担った。旧リーダー部員が一部残留している理由として、部活動が教育の一環であることを考慮し、部の再建について理解したうえで協力するという面と、悪しき要素を把握・理解し、これまで部に受け継がれてきた良い部分を用いて部に貢献するという面の二つから説明がなされた。この二つの面を踏まえた上で、手段を検討していく。

検討方法の計画として、初めに前提として二項目が挙げられた。まず検討する上での条件として、塾生からの理解を得ること、全てのプロセスが全部員の総意で決定すること、旧リーダー部において問題視されていた点がすべて解決されていること、確固たる根拠と検討プロセスを明確に示すことが挙げられている。二つ目の前提として、理想追求における選択肢として、新たな組織を増やす取り組みや今いる人員で新しいことを行うという案が提示された。

次に大枠のロードマップが提示された。第一段階として、手段選択を行う段階までを計画するにあたり、その手段を用いて達成すべき目的を固めることから進めるとし、その過程を3つに分けた。STEP1には、「部、塾生、義塾にとってプラスアルファの価値を生み出す要素の抽出と整理」が掲げられた。その具体案として①昨年度の体制での活動を振り返り、どの様な役割要素が加わればより理想に近づくか、について意見の吸収・整理、②従来にない新たな価値を付与しうる要素の抽出・整理を提示した。

STEP2として、「旧来の問題点の解決、プラスを生み出していた要素の抽出と整理」が挙げられている。具体的な案として①全課題に対する解決策の整理、②旧リーダー部の問題の洗い出しと整理、③旧リーダー部においてプラスを生み出していた要素の抽出・整理、④旧来用いた手段(ツール)についての分析、という四項目が挙げられた。

STEP3では「手段の検討」が挙げられている。その具体案として、①STEP1において整理した、部のさらなる改善のために必要な要素を実現させる為に最適な手段を選択、②STEP2において分析したこれまでの要素との比較も行うことが挙げられた。

詳細な実行案として、STEP1-3は2月上旬迄を目途に進めていくとした。また、STEP3が終了したのちは選択した手段に沿って検討を進めていくので、改めて報告するという旨の報告があった。

担当者は、旧リーダー部に代わる組織を作ることにも視野に入れていないわけではない、存在自体が先走ってしまわないように、目的という地盤を固めた上で決めていきたい、と述べた。

山田健太塾生代表は、確認しておきたいが、流れとしては、目的を定め、目的にあったものがリーダー部の復活ということであれば、リーダー部が復活することも考えているのか、という質問が上がり、担当者は、言い回し次第かもしれないが、実質そこに代わる組織が出来るということもあるかもしれない、と述べた。山田塾生代表は、今回はあくまでもロードマップの提示であってもっと詰めていく予定だと聞いている、私自身は新入生が義塾の精神を感じられる存在になってほしいと個人的に思っている、しかし塾生の理解を得るか得ないかはまた別の話なので、議会でも揉んでいくべき議案だと思う、と述べた。

議会は賛成多数で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(16) 文化団体連盟本部からの活動報告 [20210124-16-BRH]

文化団体連盟より活動報告がなされた。活動内容として、1月29日に開催予定であるオンライン会議ツールを用いた定例会、1月30日に行われる全塾協議会の1月期財務講習会への参加、財務資料作成、参加団体からの財務関係書類の回収、新委員の募集・新歓方法の検討が報告された。また今後の活動として、財務資料作成、参加団体監査、公式ホームページの新生歓迎会向け改修が述べられた。

山田健太塾生代表より、公式ホームページの新生歓迎会向け改修はどうなっているのか、という質問が上がり、担当者は現在一昨年のものが掲載されている、団体からの紹介文を提出してもらって、載せていきたい、今年度中に来年度用のものを提出してもらい変えるつもりである、詳細は決まっていないが4月までには終わらせると述べた。山田塾生代表は、新歓実行委員会も出来たので、協力できることがあればお互いやっていきたいと述べた。

(17) 湘南自治会準備会からの活動報告 [20210124-17-SJK]

湘南自治会準備委員会から活動報告がなされた。平時の活動については1月7、14、21日に定例会を実施したことが述べられた。今月期における新規の事業はなく、継続中の事業については、研究会合同説明会の計画、SNSの更新、SFCファイナルプレゼンテーションの計画、準備会ホームページの英語対応及び公開準備が報告された。今後の予定として、研究会一斉新歓の実施、SFCファイナルプレゼンテーションの準備が述べられた。

山田健太塾生代表より、継続性を示して本加盟という話があったが、ここに関する時期の見込みなどはあるのか、という質問に対し、担当者は具体的な見込みは決まっていないが、継続性に関しては我々も議会も危惧するところなので、厳正に対処していきたいと述べた。

(18) 全塾ゼミナール委員会からの独自財源特別支出承認申請 [20210124-18-ZZI]

全塾ゼミナール委員会より下記の通り独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥700,560	事後	講演会関連費用	三田祭で実施する4学部合同講演会の際の講演料、Wifiや会議室などの利用料、及び花束代	2020年 10~12月

全塾ゼミナール委員会財務担当者より、12月に出した議案と同じものであるという説明があった。4学部合同公演会担当者より内訳説明があり、Wi-Fiと会議室に関してはリハーサルと本番を含めたため若干高めであるという報告があった。また、消費税は公演料の消費税であると述べた。

事務局の関田大輝財務部長は、例年3学部だったものが4学部になったいきさつは何か、という問いがなされ、4学部合同公演会の全体統括者から、会計が全て3学部から出向した

財務経験のない人々であったためにミスが多発し、問題解消のために全塾ゼミナール委員会の財務に頼みたかった、しかし全塾ゼミナール委員会には文学部なども含まれているため業務委託をすることが出来なかった、業務委託をするために4学部になった、と述べた。関田財務部長は、文学部には社会学専攻と人間科学専攻もあるが、文面だけでは社会学専攻だけになっているように見えるがそれはどうしてか、という質問に対し、担当者はコロナの影響もあり、人間科学専攻の合流が遅く、円滑な運営を行うためには待てなかった、と述べた。関田財務部長が、来年度以降は人間科学専攻も含めるのかと質問したところ、担当者は来年度以降の役員に任せるが、その方向も考えていると述べた。

議会は賛成多数で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(19) 卒業アルバム委員会からの独自財源特別支出承認申請 [20210124-19-SAI]

担当者不在のため、決議せずに終わった。

(20) 体育会本部からの交付金特別支出承認申請 [20210124-20-TKH]

体育会本部より交付金特別支出承認申請が下記の通り上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥5,925	事後	レターパック代	LEAP 教室(10月)受講生への資料郵送レターパック代 (レジ袋代込)	2020/10/19
2	¥4,440	事後	レターパック代	LEAP 教室(11月)受講生への資料郵送レターパック代	2020/11/16
3	¥4,440	事後	レターパック代	LEAP 教室(12月)受講生への資料郵送レターパック代	2020/12/14
4	¥4,440	事後	レターパック代	LEAP 教室(1月)受講生への資料郵送レターパック代	2021/1/6
5	¥4,440	事前	レターパック代	LEAP 教室(2月)受講生への資料郵送レターパック代	2021年2月上旬予定
6	¥2,960	事前	レターパック代	LEAP 教室(2月)受講生への資料郵送レターパック代	2021年2月上旬予定
7	¥4,440	事前	レターパック代	LEAP 教室(3月)受講生への資料郵送レターパック代	2021年3月上旬予定
8	¥2,960	事前	レターパック代	LEAP 教室(3月)受講生への資料郵送レターパック代	2021年3月上旬予定

9	¥12,200	事後	オルゴール代	LEAP-G 登壇者への記念品の贈呈	2020/11/22
---	---------	----	--------	--------------------	------------

全塾協議会は賛成多数で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(21) 全塾協議会事務局からの所属団体に関する議案 [20210124-21-JMK]

事務局の関田財務部長より、先月も出したが商学部ゼミナールの電子媒体が提出されておらず、決算の承認が出来ないという報告が上がり、前任の担当者には電話をかけているが繋がらないと述べた。現任の財務担当者から、引継ぎの状況と連絡が取れているかについて説明があった。担当者は、引継ぎについては4月ごろに書類の電子媒体、口座の引継ぎを行った程度である、団体の誰も連絡が取れていないと説明した。関田財務部長から事務局としては、現任の担当者の方に電子媒体で作成可能なものは作ってもらう予定だが、紙媒体の回収不能である点が懸念点であり、学生部への相談も検討中であると述べた。事務局の岩館則明事務局長からの通帳のカードや口座は動かすことが出来る状態にあるのかという質問に対し、担当者は受け取っているし口座も動かせる、名義変更も出来ていると述べた。岩館事務局長よりその時に会ったのか、という質問が上がり、担当者は、その時に会ったし、出してほしいと直接伝えた、と述べた。関田財務部長は、事務局としては直接の処分はいらないかと思っているが、議員や塾生代表から何かあれば言ってほしいと発言した。山田健太塾生代表は、これから資料を作ってもらうことになるのかと質問し、関田財務部長は、電子上で出来る物は作ってもらうが、紙媒体については検討中であると述べた。

(22) 全塾協議会事務局からの性暴力防止ための活動に関する議案 [20210124-22-JMK]

担当者から下記の通り報告があった。12月29日に塾生有志の団体である「Safe Campus Keio」から結果報告書と要望書の提出があった。個人情報保護の観点から提出は控えるが、塾生の多数の署名も含めた書類である。塾生代表と共に面談し、今後協力していく旨を確認した。議会と大学側に求めるものがあり、大学側にはそういう授業を実施してもらい、議会には規約に性暴力に関することを明記してもらうことを挙げている。担当者からは、対策案などの具体性はまだなく、これから議論を個別に重ねていきたい、興味のある団体があるかどうかについての意見を聞きたい、ということが述べられた。

山田健太塾生代表から、我々もまだ方針が固まっていないため今後も議論を重ねていきたいが、微妙な問題なので、議員の皆様にも可能であれば参加してもらいたい、もう少し丁寧にとまとめて共有していきたい、この件の詳細は機械を改めて、と述べた。

(23) 全塾協議会事務局支出基準に関する議案 [20210124-23-JMK]

事務局の関田大輝財務部長より、不正を企画段階で発見するのは不可能であるため、支出項目の基準を狭めることについての議案が上程された。事務局の岩館則明事務局長より、特

別支出の定義を変更する、換金性が高いものを特別支出の申請対象としていたが、個人の利益になり得るかもしれないものに対象を絞った。理由としては、換金性の高さはあるが、事前に申請したところで換金されることは分からない、不正が起こるかどうかを判断することは出来ない、そのため項目を減らすに至った、と述べた。

四谷自治会の横山さくら代表は、現行の対象品目の中で消された、印刷に関連した、コピーカード・プリントカードの購入及び仕様、交通系 IC カードでの支払いについて、交通系 IC カードで支払うというのは印刷費を交通系 IC カードで払うというものか、という質問に対し、岩館事務局長は印刷費を交通系 IC カードで支払うというものだ、と述べ、基本的には団体として印刷に交通系 IC カードを使うことは認めていない、と述べた。山田健太塾生代表から、不正を見極めるのは出来ないということか、防止する手段はもうないということか、という質問が上がり、岩館事務局長は次善の申請で見極めることは出来ないというだけで、事後で監査する、と述べた。山田塾生代表は、事前の部分だけ取っ払うということか、と質問したところ、岩館事務局長は、その通りで、事後はこれまで通りだと述べた。また岩館事務局長は、付け加えるがお金を隠すなどの事例が見受けられていないということも参考になっている、と述べた。

議会は賛成多数で可決し、塾生代表は本決議を承認した。

(24) 選挙管理委員会からの新規事業実施報告 [20210124-24-SKN]

担当者より、新規事業「2021 年度塾生代表選挙に伴う広報用ハガキの送付」の完了に伴い実施報告がなされた。

2021 年度塾生代表選挙の実施に伴い、全有権者宛に広報ハガキの送付を行った。今年度はコロナ禍による影響で特に一年生は全塾協議会、塾生代表が存在することを知らないのではないかという疑念があり、塾生代表選挙の周知のために、オンライン上のみではなく、現在の情勢に見合った直接的な働きかけが必要であるとして本事業を実施した。ハガキは圧着タイプ 4 面のものを使用し、表面に宛名、中面には候補者紹介と投票方法の説明、裏面には全塾協議会及び塾生代表の紹介を掲載した。ハガキは三田キャンパス内の印刷所に発注し、学生部に申請の上発行してもらった宛名ラベルを貼付して発送してもらった。発送は 2 回に分けて行い、QR コードから投票できるようにした。

広報ハガキそのものの効果を厳密に判断することは出来ないものの、今年の厳しい状況下においても昨年並みの投票率が確保できた。それゆえ目標はおおむね達成できたものと考えている。来年度のハガキ送付に関しては来年度以降の委員の判断に任せるため、明言は出来ない。

事業期間は投票期間最終日までとなっているが、事業終了後に費用の支払いを行ったため、出金伝票における支出日は事業期間外である。助成金は 2,500,000 円であり、助成金残額は 316,987 円となっている。

8. 連絡事項

(1) 次回全塾協議会の日程

議事部 清瀬竜世は、全塾協議会規約第 19 条に基づき次回全塾協議会定例会の日程について諮ったところ、次回の全塾協議会定例会は、改めて日程調整をして連絡することとなった。

岩館則明事務局長より、Safe Campus Keio について、会議の日程などが決まったら連絡しようと思うので宜しくお願いします、という発言があった。また関田大輝財務部長から財務の連絡があるので、議員の皆さんは少し残ってほしいという発言があった。山田健太塾生代表は Twitter 上で新歓実行委員会が出来たことを公表予定なので、議員の皆様にも周知をお願いしたい、と述べた。

9. 閉会宣言

事務局長 岩館則明が閉会を宣言し、20:58 に閉会した。